

1. 購入するもの

品名	化学物質管理・SDS・リスクアセスメント支援アプリ（Windows版・Mac版を同梱）
提供形態	ダウンロード提供のソフトウェア。買い切り（永続利用）
ライセンス	1ライセンス＝1事業場（単一の工場・事業所）。同じ事業場内なら、部署・登録薬品数・社内LANの端末台数に制限なし、追加料金なし。別の拠点で使う場合は拠点ごとに1ライセンス
動作環境	Windows 10/11（64bit）、macOS 11以降のAppleシリコン搭載Mac（Intel製CPUのMacでは起動しません）。インターネット接続なしで動作。社内LANで複数端末から閲覧可

2. 費用

本体	¥107,800（税込）／¥98,000（税別） 1事業場・買い切り
月額・年額	かかりません（保守契約・更新料なし）
購入後にかかり得る費用	不具合の修正：無料／国指定物質マスタの更新：無料（アプリの更新機能でお客様が実行）／御社向けの機能変更：別途見積り（¥30,000〜）
インボイス	当社は適格請求書（インボイス）発行事業者ではありません（免税事業者）。課税事業者のお客様の仕入税額控除は経過措置の範囲となり、2026年10月1日～2028年9月30日は消費税相当額の70%が控除対象です（国税庁「令和8年度税制改正」）。
支払い方法	BOOTHでの購入（購入後すぐダウンロード）、または見積書・請求書払い（銀行振込）。請求書払いは会社HPからお問い合わせください

3. 業務で使う機能

- ・ SDSの更新期限の管理：「人体に及ぼす作用」の5年以内ごとの確認期限と、確認した日の記録
- ・ 国が指定する2,367物質（厚生労働省 公式一覧 2025年4月1日版）を搭載。国が新版を公表したら更新機能で最新化
- ・ リスクアセスメントの参考値：厚生労働省 CREATE-SIMPLE の設計基準に沿った簡易計算と記録
- ・ 消防法の指定数量の倍数：保管場所ごとに合計倍数を計算し、少量危険物（0.2倍以上）・危険物施設（1倍以上）の区分を表示
- ・ 監査用の記録：製品台帳・RA記録・部門別・作業者名簿・教育記録をPDF／CSVで出力
- ・ 事故のとき：製品名・成分名・CAS番号から応急措置（SDS第4項を転記したもの）を表示し、救急隊に渡すカードを印刷

4. 情報セキュリティ

- ・ データはこのPCと社内LANの中だけに保存。当社は業務データを取得・送信しません
- ・ 外部と通信するのは、利用者が操作したときだけ（国指定物質マスタの更新で厚生労働省の公表データを取得するとき、SDSをURLから取り込むとき）
- ・ クラウドを使わないため、クラウド利用が禁止の工場でも導入可
- ・ 作業者名簿などの個人データは管理者だけが閲覧可

5. 購入前によく確認される点

- ・ **バックアップ**：管理者メニューの「添付込み全体バックアップ」でZIPに保存（台帳・SDS原本・構内図・復元方法を同梱）。別の場所への保管を推奨
- ・ **サポート**：メール（info@randy-lab.com）で対応。営業の電話はしません
- ・ **販売元に何かあった場合**：サーバー接続や契約更新を前提にしていなかったため、そのまま動き続けます。発行済みのライセンスは失効しません（利用規約に違反した場合を除く）
- ・ **導入**：ZIPを展開してダブルクリック。追加のインストール不要

6. 稟議の前に試す方法

無料の体験版があります（登録薬品5件まで・全機能）。製品ページ（randy-lab.com/chem）からメール1通で申し込むと、折り返しお送りします。自社の製品を数件入れて、画面と帳票を確かめてから申請できます。購入直後のダウンロード版は、ライセンス発行（社名を確認のうえ発行）までは体験版として動作します。

ご利用にあたって 本アプリは、化学物質管理者・事業者ご自身が行うSDS管理・リスクアセスメント・記録作成の実務を支援する道具です。これらの業務や責任を代行するものではなく、監査への合格や法令遵守を保証するものではありません。リスクアセスメントの値は参考値です。最終的な判断は公式のCREATE-SIMPLEとSDS原本で行ってください。応急措置の表示は参考情報です。事故時は119番・中毒110番・産業医の判断に従ってください。利用は同梱の利用規約（EULA）への同意が前提です。